

福島県がん検診の精度管理について  
(胃がん検診)

# 1.がん検診マネジメントに関すること

《ポイント》

- ・国の指針に基づく検診実施の推奨が必要である。なお、内視鏡実施市町村は徐々に増えている。
- ・市町村用チェックリストの遵守率は全国平均以下である。特に、検診機関へのフィードバック項目が低い。

表1 指針に沿ったがん検診実施状況

年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度 (見込み)	
		X線	内視鏡	X線	内視鏡	X線	内視鏡
① 実施市町村数		58	55	58	56	57	54
②対象年齢	「50歳以上にのみ実施」の市町村数	9	45	9	46	9	45
	「50歳未満にも実施」の市町村数	49	10	49	10	46	7
	「40歳未満にも実施」の市町村数	13	6	13	5	12	3
	未定					2	2
③検診間隔	「2年に1回」の市町村数	7	45	7	43	6	42
	「1年に1回」の市町村数	51	10	51	12	49	10
	その他	0	0	0	1		
	未定					2	3

5年に1回  
(人間ドックに併せて実施；川内村)

( )の数字についてはR5年度指針※に沿った検診を実施していた市町村数  
 ※胃がんX線（40歳以上、毎年）、胃がん内視鏡（50歳以上、隔年）

◇指針

①検診項目：問診、胃部エックス線検査（※）又は胃部内視鏡検査

※1 = 胃部エックス線検査について、当分の間、40歳以上年1回実施しても差し支えない。

②対象年齢：50歳以上

③検診間隔：2年に1回

表2 令和4年度市区町村用がん検診チェックリスト実施率

	胃 (エックス線)		胃 (内視鏡)		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
福島県	69.6	64.1	-	68.1	69.8	64	70	65.9	69.9	65.5	71.6	67
全国	82.5	73.2	74.2	75.9	81.1	74.3	82	72.7	82.4	75.3	82.2	75.7

※チェックリスト項目について、実施（もしくは実施予定）と回答した割合。

※このグラフには、次の市町村は掲載されていません。☒

①検診未実施市町村 ②チェックリスト調査未回答市町村

図1 令和4年度市区町村別胃がん検診チェックリストの遵守率（エックス線 集団）

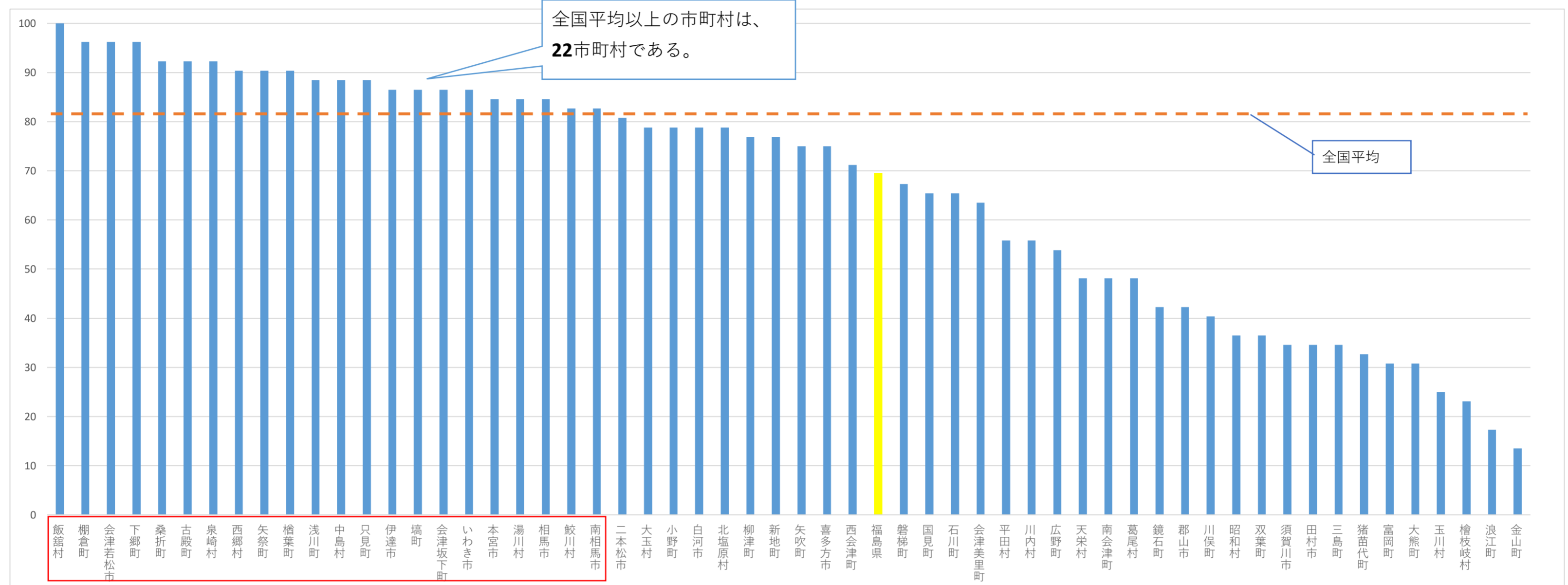


図2 令和4年度市区町村別胃がん検診チェックリストの遵守率（エックス線 個別）

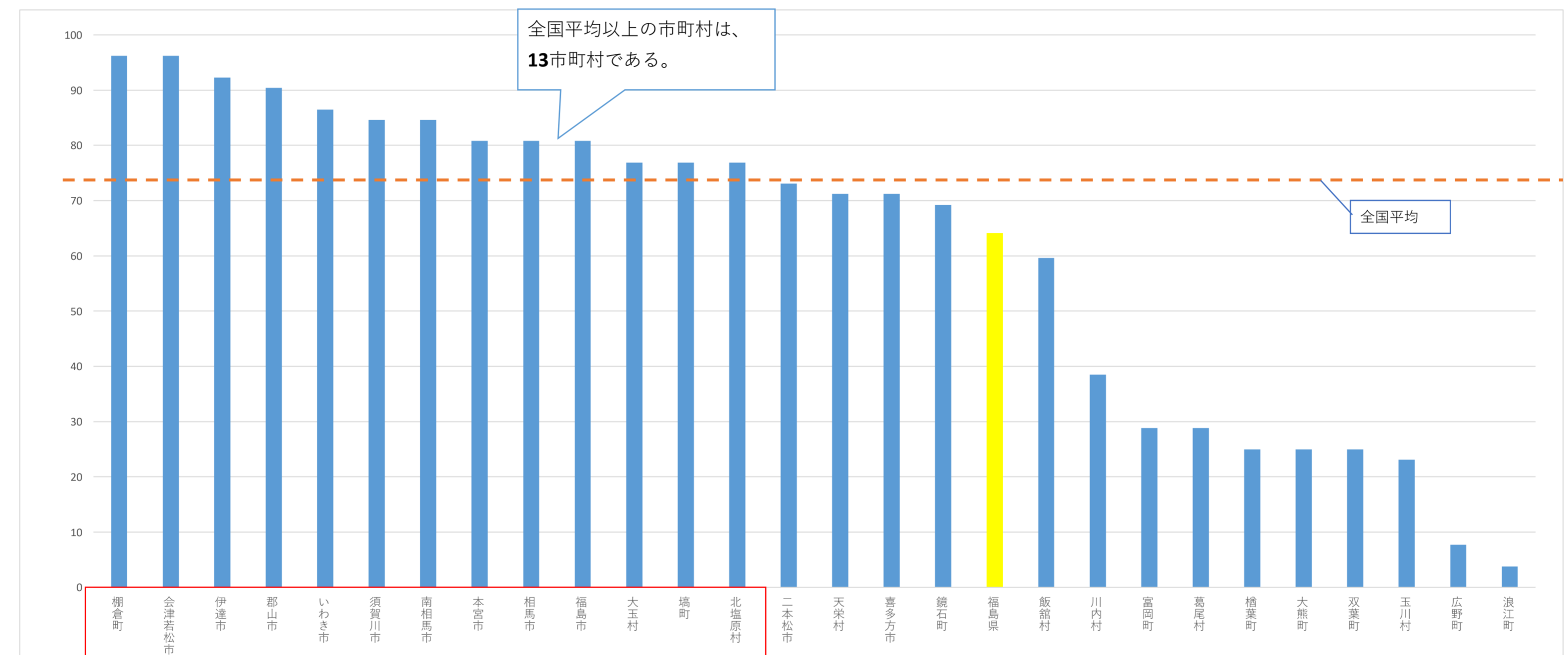


図3 令和4年度市区町村別胃がん検診チェックリストの遵守率（内視鏡 個別）

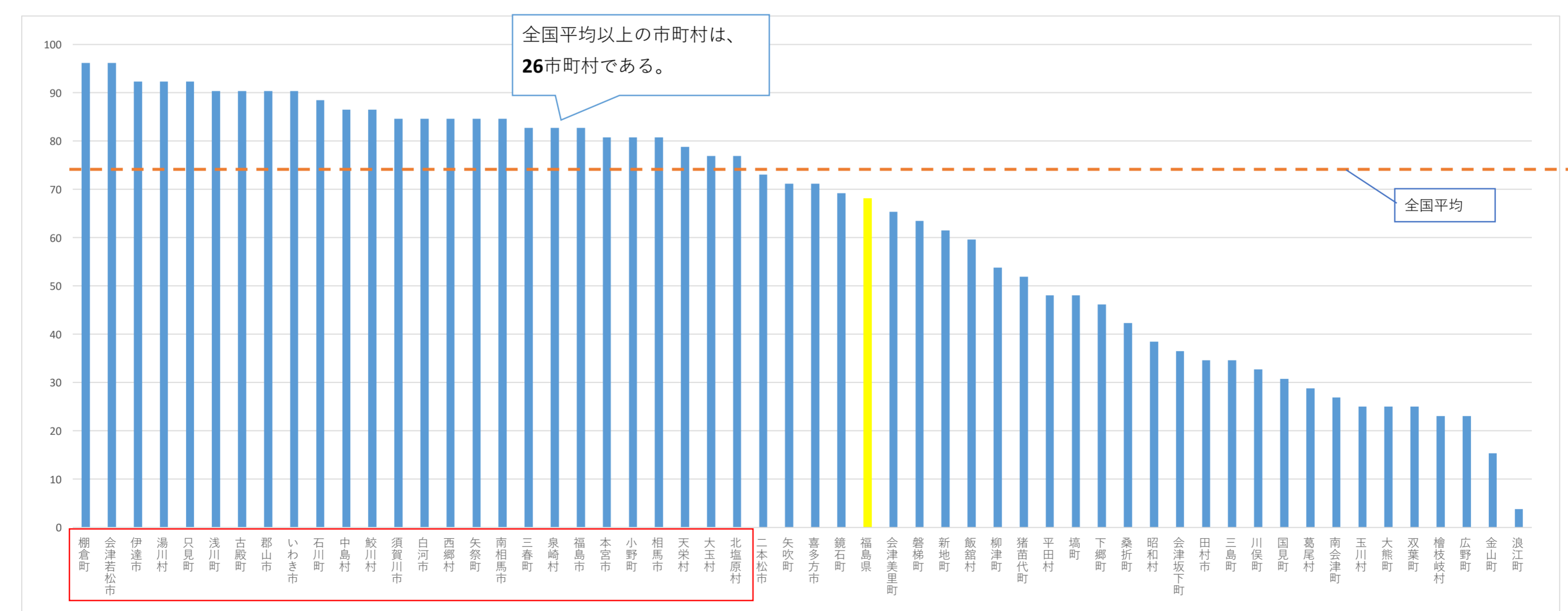


表3 令和4年度チェックリスト項目別の実施状況（項目一部抜粋）

※項目について、実施（もしくは実施予定）と回答した市町村数。

※この表には、次の市町村は掲載されていません。①検診未実施市町村 ②チェックリスト調査未回答市町村

（胃がんエックス線検査）

	項目	集団	個別		項目	集団	個別
1	対象者全員に、個別に受診勧奨を行っている	42/57	18/27	7	精検検査結果が不明の者について結果を確認している	52/57	21/27
2	未受診者へ再勧奨を行っている。	10/57	1/27	8	精検結果を市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有している	45/57	13/27
3	個人別の受診データベースを作成している	54/57	25/27	9	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行っている	54/57	17/27
4	受診勧奨時にがん検診の意義や精検受診の必要性等を記載した資料を全員に配布している	45/57	18/27	10	委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定している	47/57	20/27
5	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示している	21/57	12/27	11	検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしている	13/57	8/27
6	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握している	56/57	21/27	12	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしている	11/57	6/27

（胃がん内視鏡検査）

	項目	集団	個別		項目	集団	個別
1	対象者全員に、個別に受診勧奨を行っている	0/0	39/55	7	精検検査結果が不明の者について結果を確認している	0/0	47/55
2	未受診者へ再勧奨を行っている。	0/0	7/55	8	精検結果を市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有している	0/0	38/55
3	個人別の受診データベースを作成している	0/0	49/55	9	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行っている	0/0	46/55
4	受診勧奨時にがん検診の意義や精検受診の必要性等を記載した資料を全員に配布している	0/0	40/55	10	委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定している	0/0	41/55
5	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示している	0/0	24/55	11	検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしている	0/0	16/55
6	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握している	0/0	51/55	12	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしている	0/0	12/55

## 2.がん検診受診率の推移等について

### 《ポイント》

- ・受診率はコロナ禍より回復傾向である。
- ・目標値（受診率50%）に届いていない市町村が多い。

表4 令和4年度福島県の胃がん検診受診者の推移

年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	前年比
対象数	307,070	307,070	307,070	229,057	229,057	229,057	229,057	229,057	192,404	188,212	
	660,816	(660,816)	(660,816)	(597,948)	(597,948)	(597,948)	(597,948)	(597,948)	(578,953)	(581,173)	
受診者数	81,543	79,975	82,462	68,534	63,181	58,806	54,687	35,261	42860	40,318	-2,542
	141,981	(140,634)	(142,891)	(129,573)	(125,858)	(122,464)	(120,285)	(77,613)	(101,635)	(97,780)	-3,855
受診率	26.6%	26.0%	26.9%	36.1%	39.5%	37.5%	35.0%	30.5%	31.7%	34.1%	2.45
	21.5%	(21.3%)	(21.6%)	(24.2%)	(27.9%)	(27.6%)	(27.0%)	(24.9%)	(23.4%)	(25.3%)	1.94

40歳以上← →50歳以上

※上段は年齢上限あり（40～69歳）を記載、下段（）内は年齢上限なし（40歳以上）を対象とした数値を参考値として記載。

※H28年度以降は指針変更により上段年齢上限あり（50～69歳）、下段年齢上限なし（50歳以上）を記載。

図4 福島県の胃がん検診受診率の推移

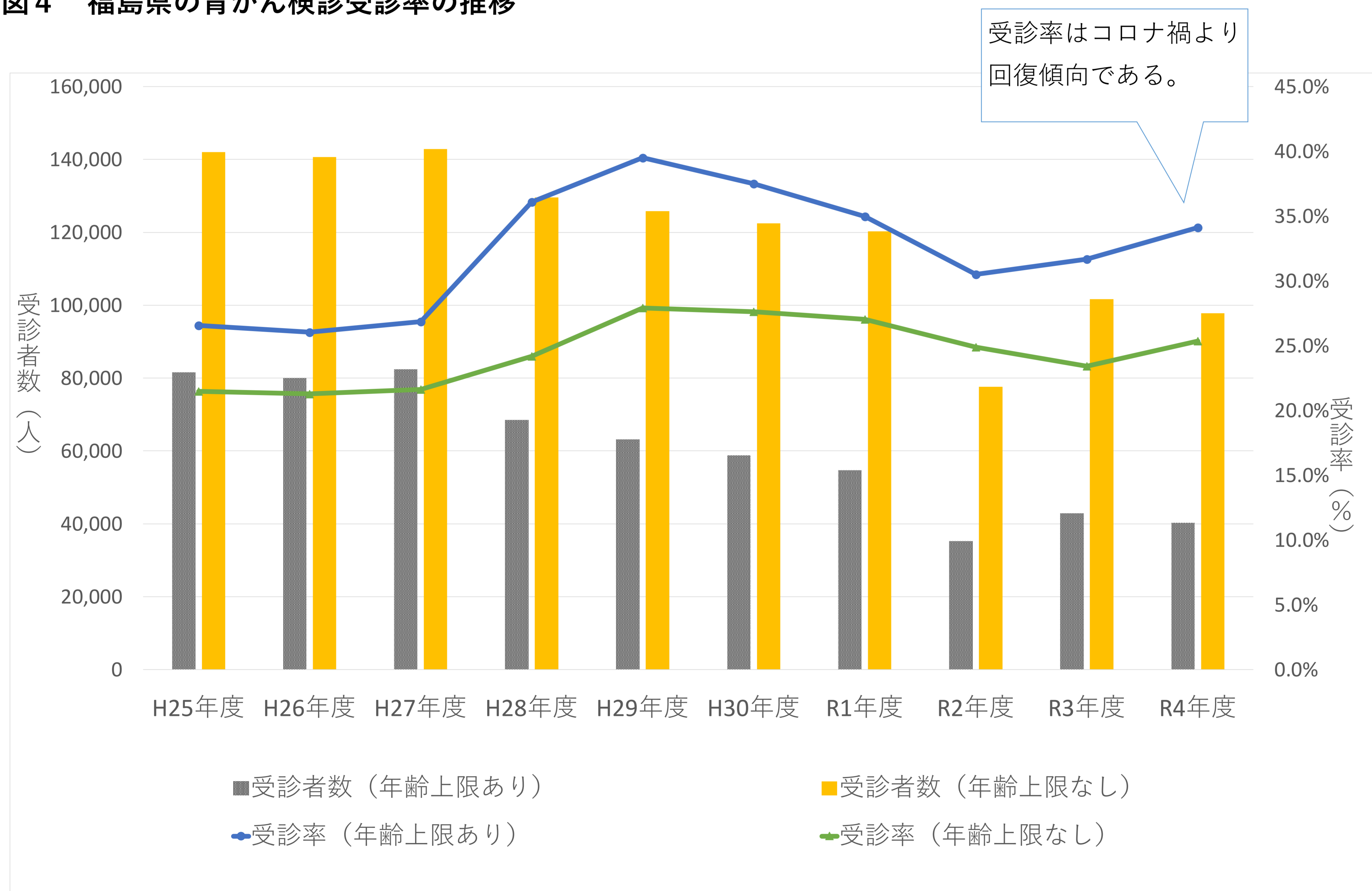


図5 胃がん検診に係る年齢区別の受診率の推移

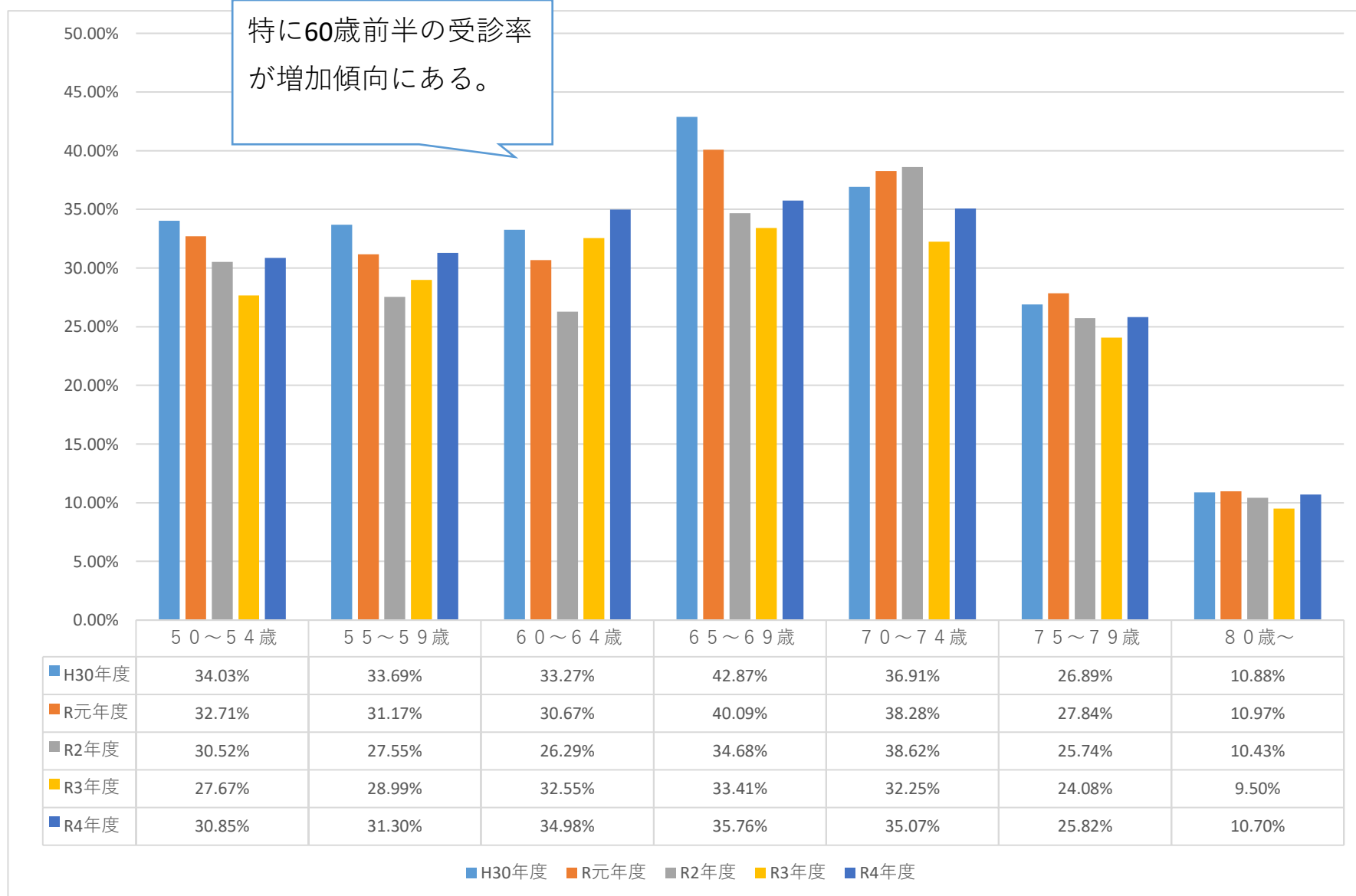


図6 令和4年度胃がん検診に係る年齢区分の受診者数

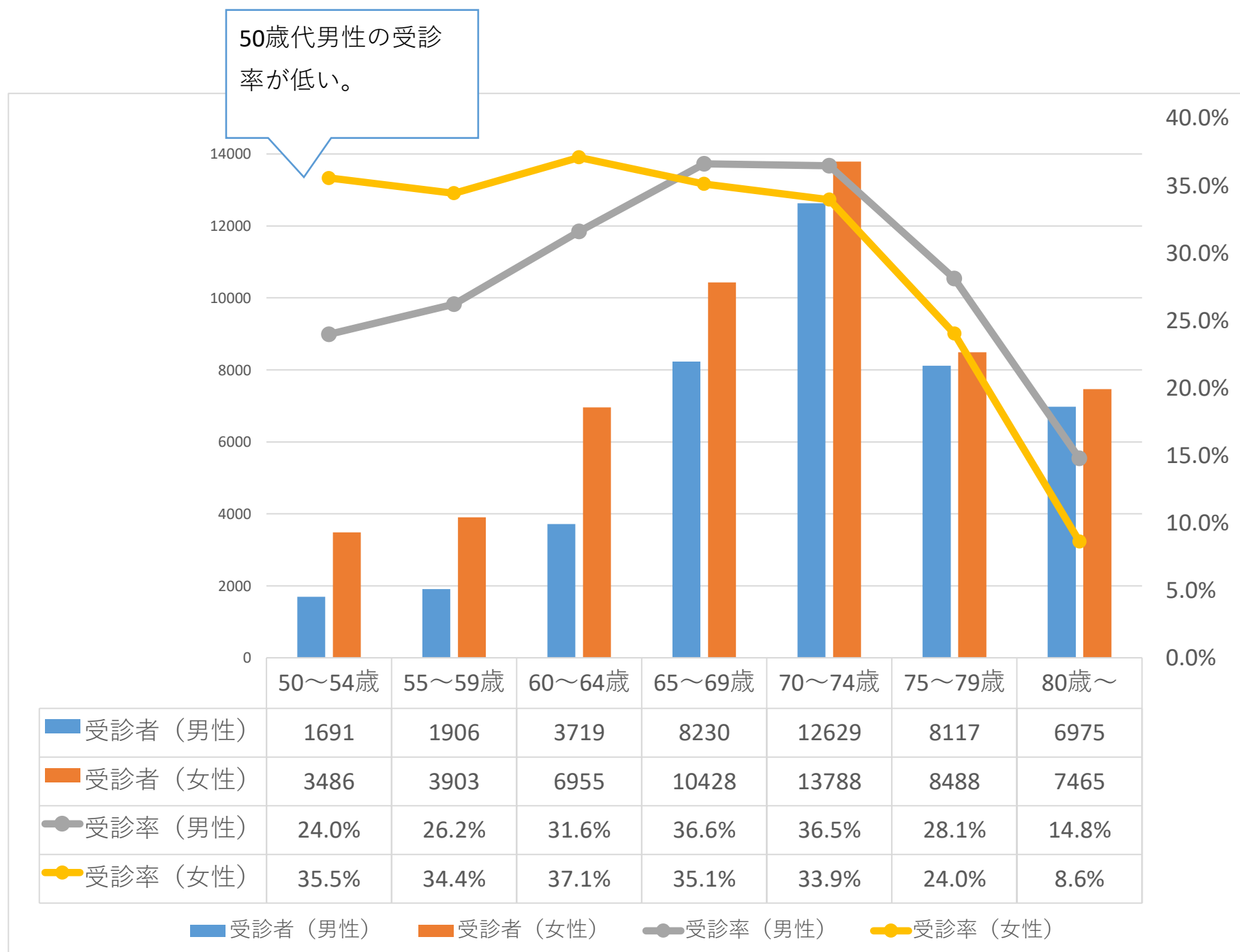


図7 令和4年度市町村別 胃がん検診受診率（50～69歳）

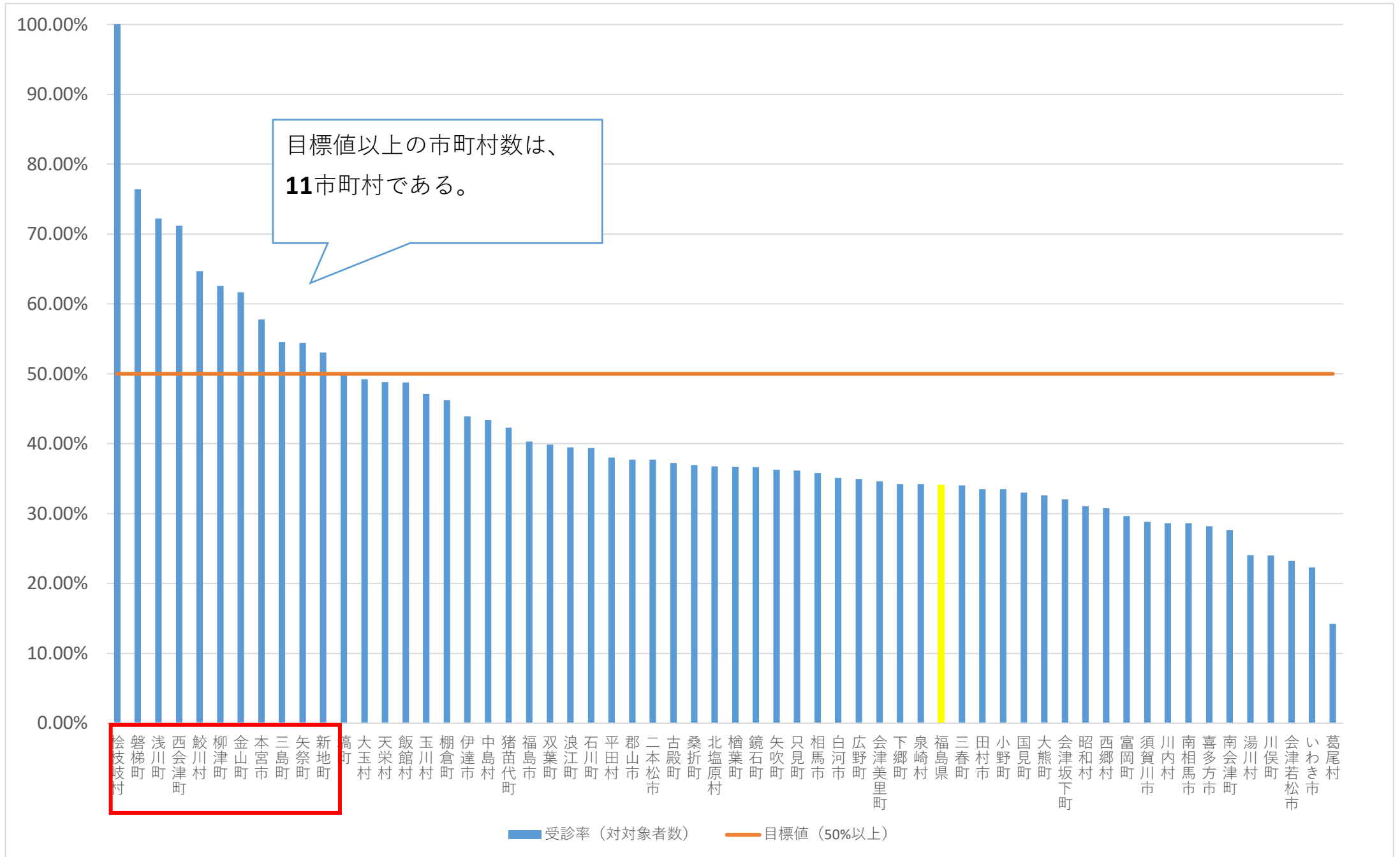
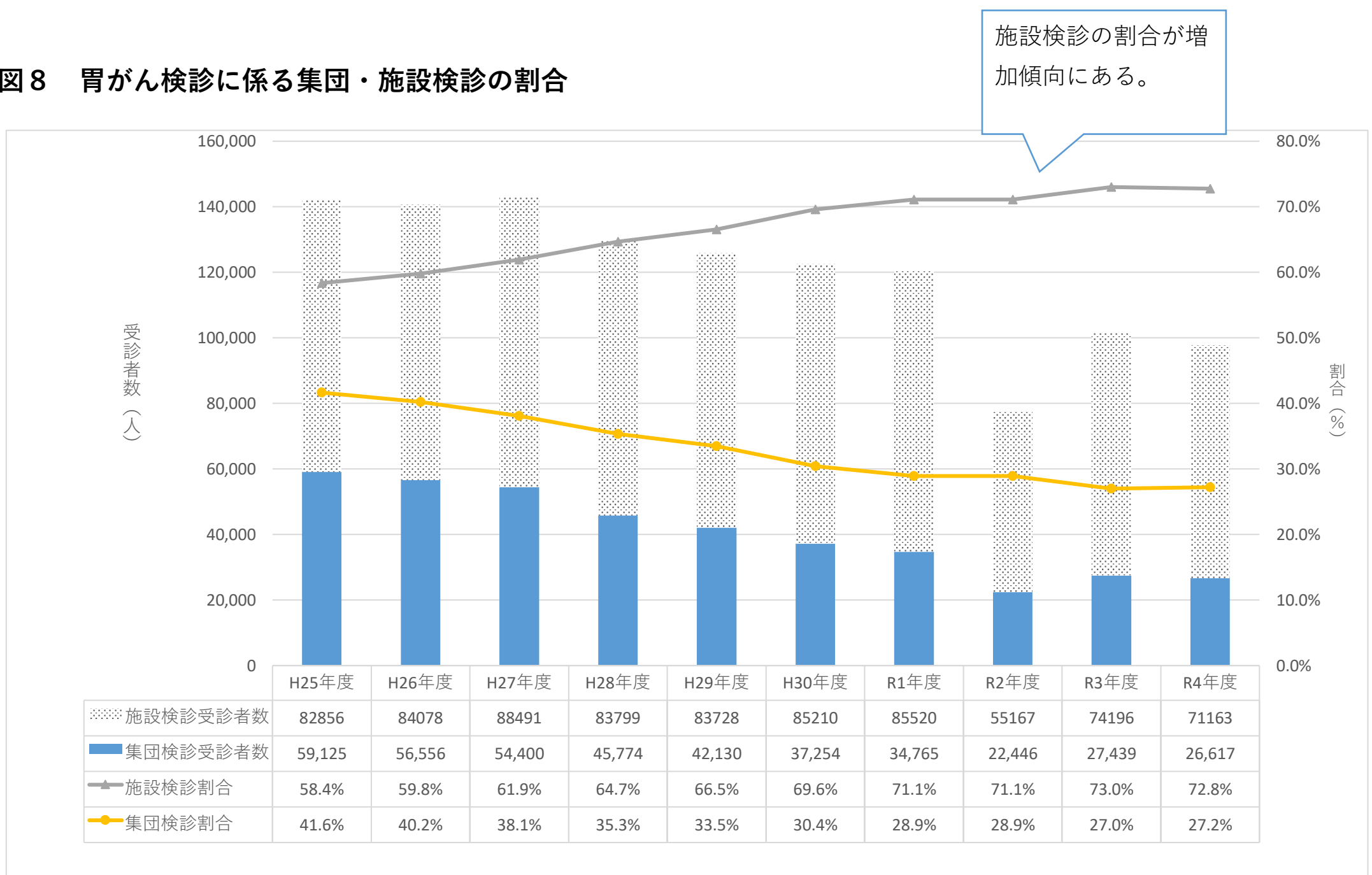


図8 胃がん検診に係る集団・施設検診の割合



※H28年度以降は指針変更により、50歳以上で集計している。（H28以前は40歳以上）





### 3.がん検診におけるプロセス指標について

《ポイント》

- ・精密検査については、未受診率と比較すると未把握率が高い。
- ・県平均の要精検率・がん発見率・陽性反応適中度については、許容値以内である。

表6 令和3年度胃がん検診精検受診率（50歳以上）

年度	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率 (対受診者数)	がん発見率 (対精検受診者数)
H25年度	141,981	10,409	7.33%	8,735	83.92%	321	0.23%	3.67%
H26年度	140,634	9,151	6.51%	7,795	85.18%	291	0.21%	3.73%
H27年度	142,891	8,713	6.10%	7,385	84.76%	360	0.25%	4.87%
H28年度	129,573	8,658	6.68%	7,478	86.37%	378	0.29%	5.05%
H29年度	125,858	7,347	5.84%	6,849	93.22%	345	0.27%	5.04%
H30年度	122,464	7,151	5.84%	6,395	89.43%	373	0.30%	5.83%
R1年度	120,285	6,884	5.72%	5,884	85.47%	392	0.33%	6.66%
R2年度	78,239	4,375	5.59%	3,855	88.11%	273	0.35%	7.08%※
R3年度	101,661	6,094	5.99%	5,418	88.91%	407	0.35%	7.51%

↑ 40歳以上

↓ 50歳以上

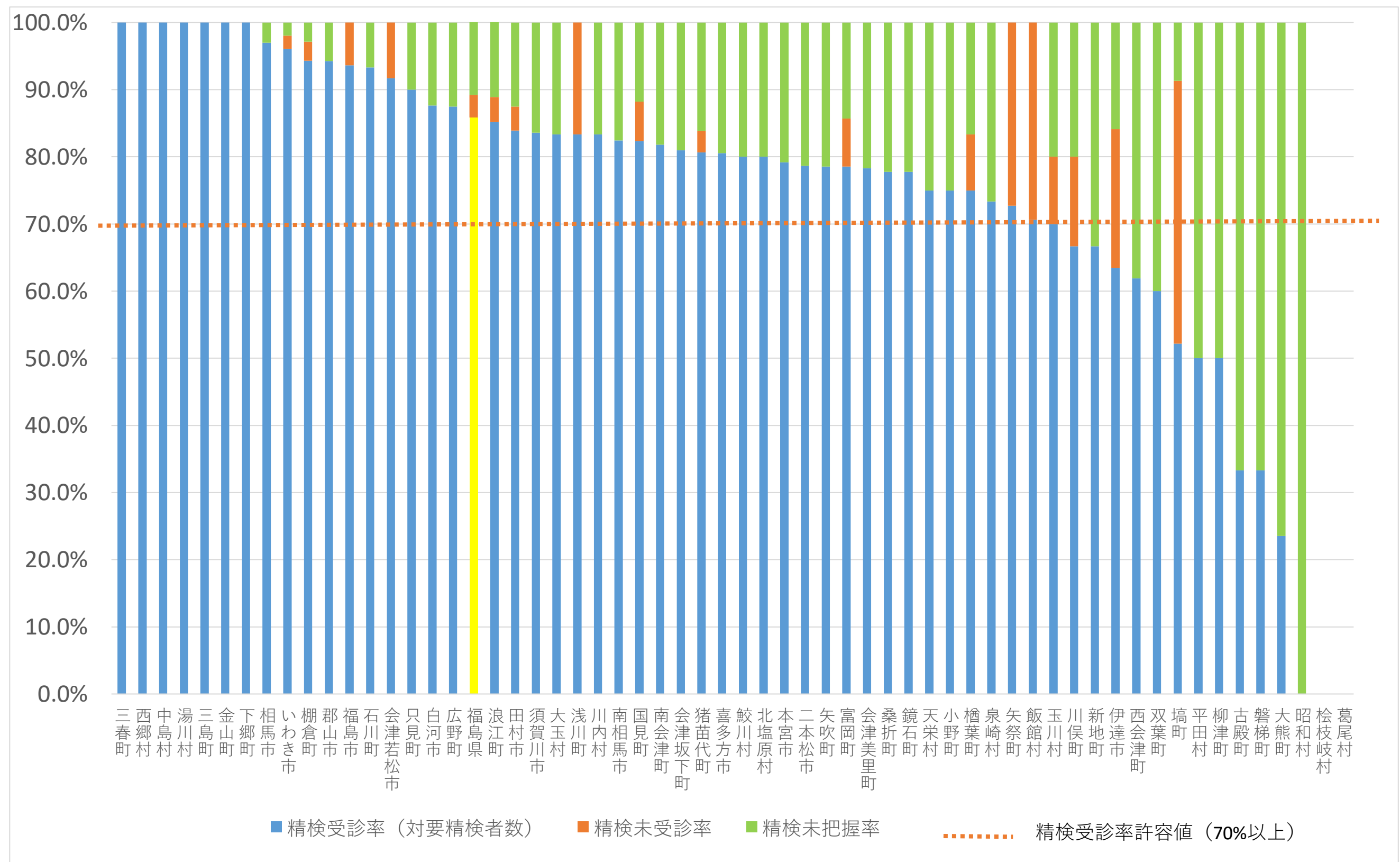
※

※H28年度以降は指針変更により、50歳以上で集計している。（H28以前は40歳以上）

※R2年度以降は集計元データの変更により、当該年度の検診について当該年度と次年度に精密検査を受けた人の検査結果を集計している（R元年度以前は、当該年度検診について当該年度中に精密検査を受けた人を集計している。）

図9 令和3年度市町村別 胃がん検診 精検受診率・未受診率・未把握率（50歳以上）

未受診率と比較し、未把握率の割合が多い。



※令和3年度検診を受診し、令和3・4年度中に精密検査を受けた人の結果。

図 1 0 令和 3 年度市町村別 胃がん検診 要精検率（50歳以上）

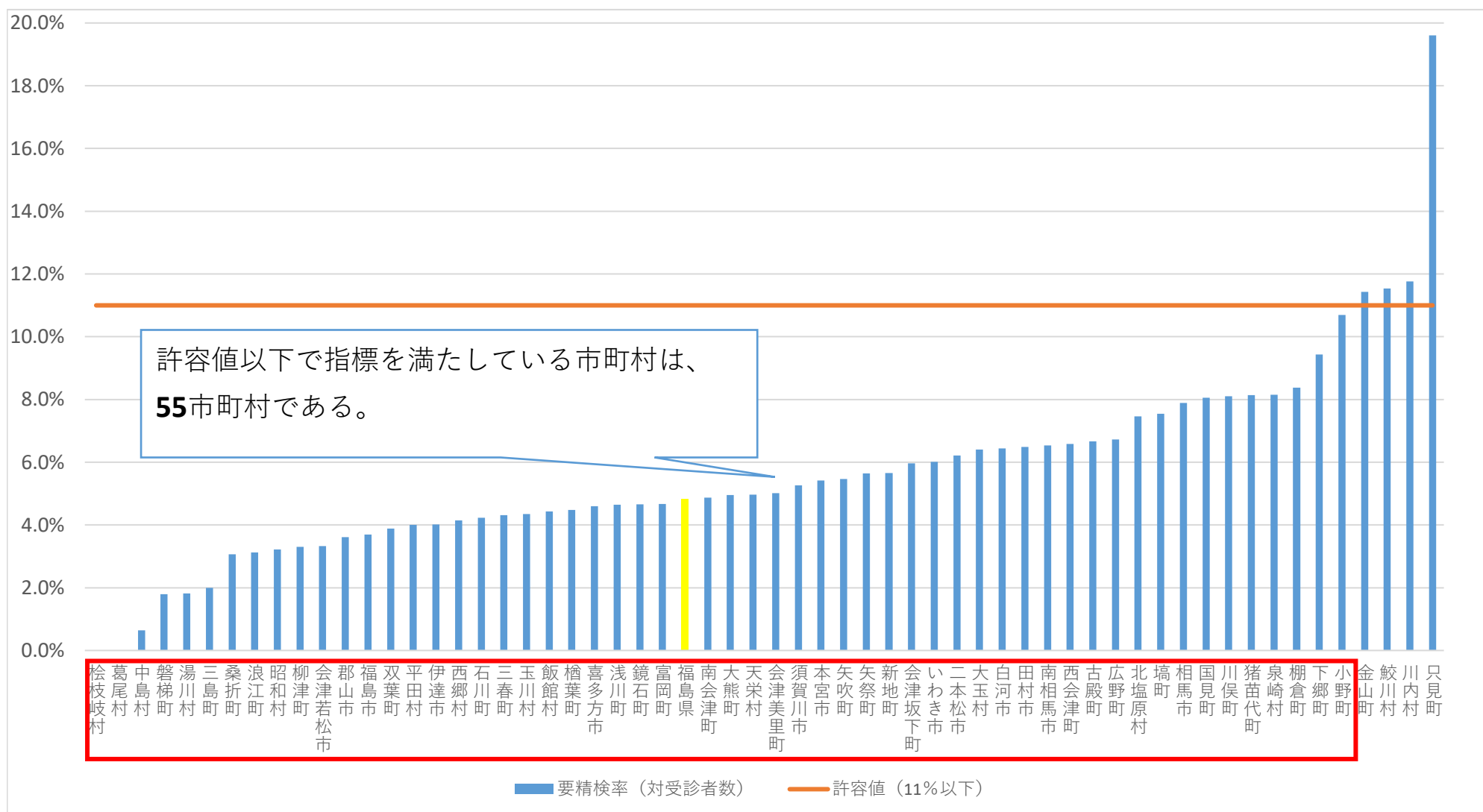
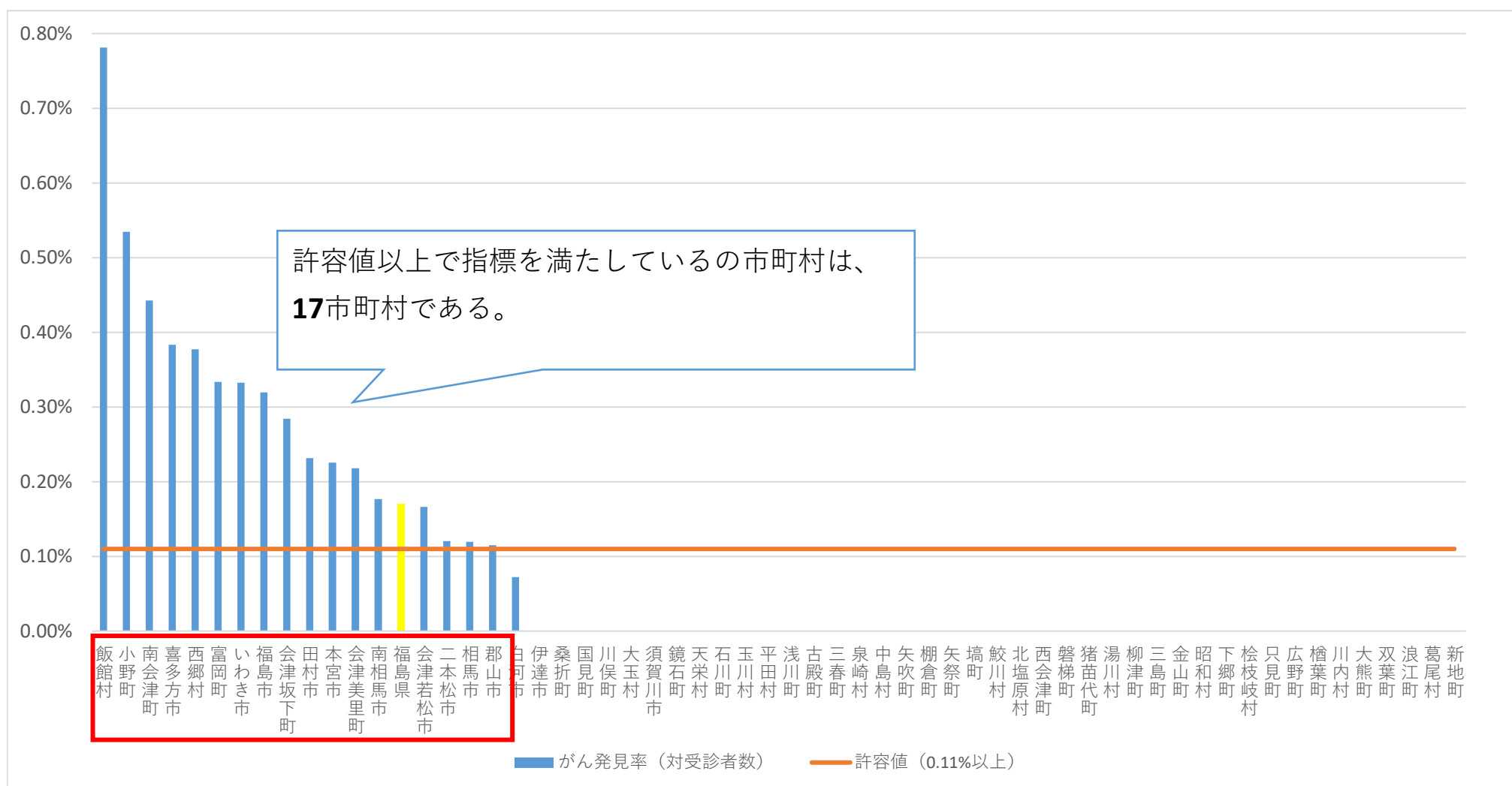
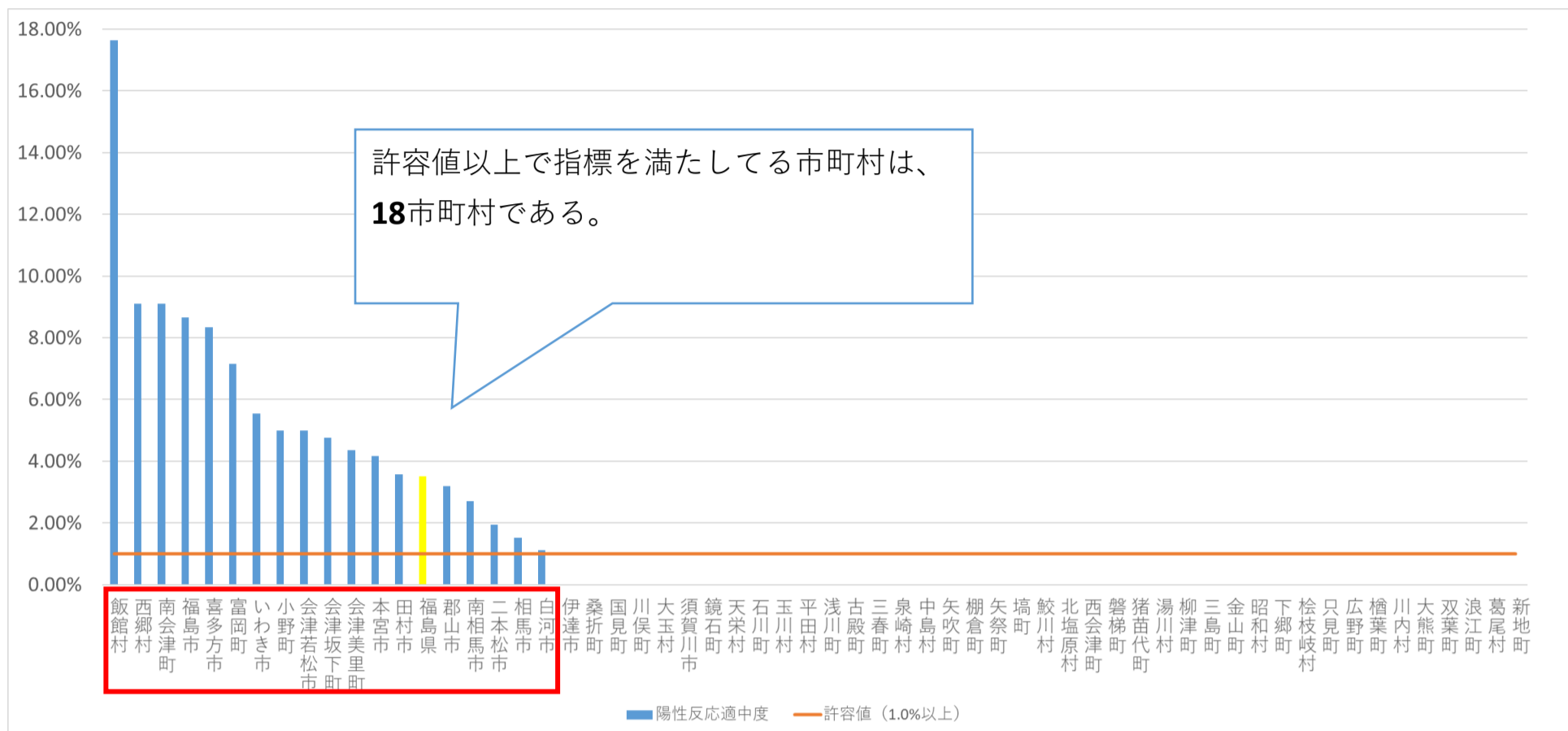


図 1 1 令和 3 年度市町村別 胃がん検診 がん発見率（対受診者数） 50歳以上



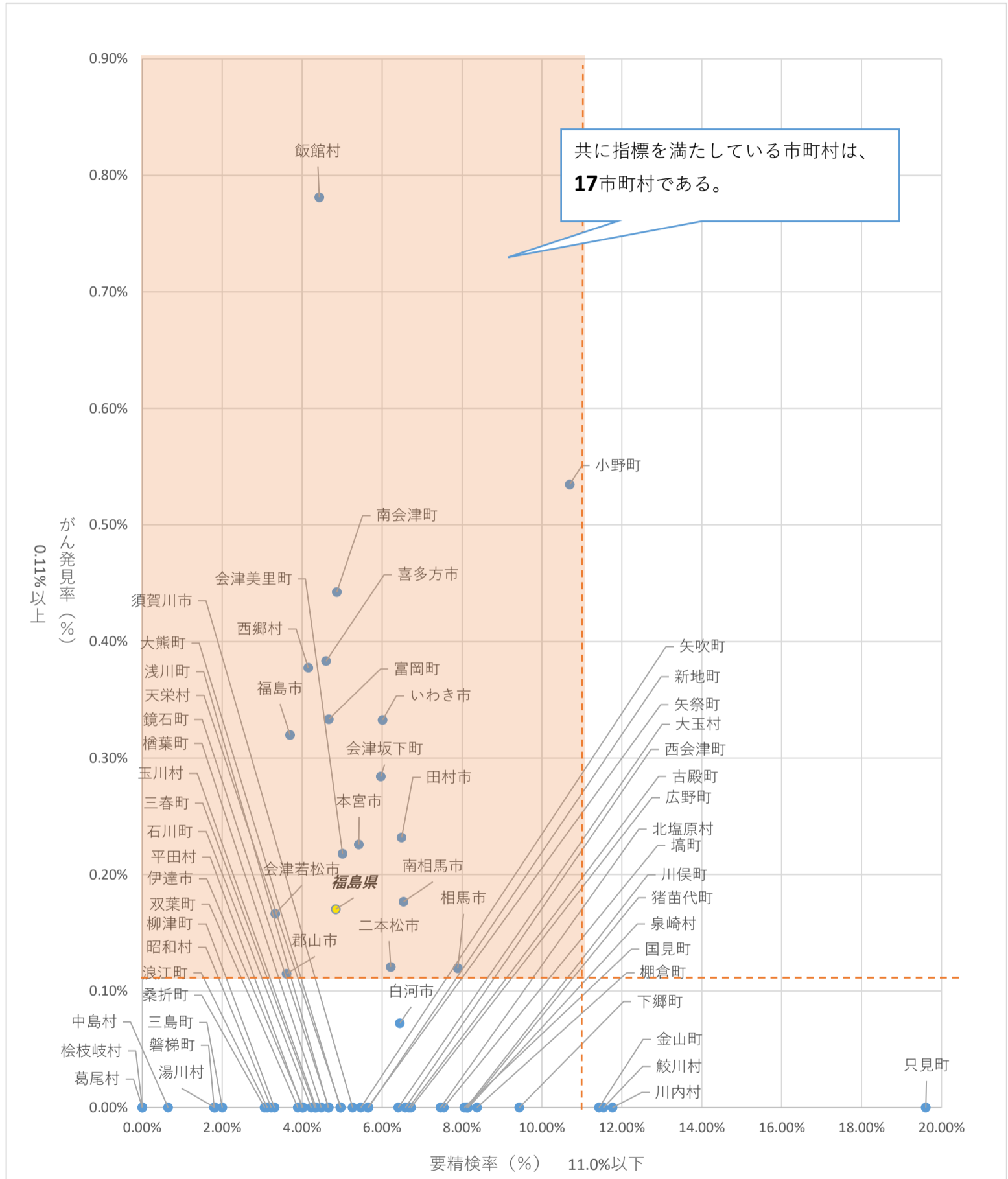
※令和 3 年度検診を受診し、令和 3・4 年度中に精密検査を受けた人の結果。

図 1 2 令和 3 年度胃がん検診（市町村別） 陽性反応適中度 50歳以上



※令和 3 年度検診を受診し、令和 3・4 年度中に精密検査を受けた人の結果。

図 1 3 令和 3 年度胃がん検診の要精検率とがん発見率のクロス



※令和 3 年度検診を受診し、令和 3・4 年度中に精密検査を受けた人の結果。